

二〇〇六年六月議会 一般質問

二〇〇六年六月二〇日(火)午前(二番目)

日本共産党 藤木くにあき

庄原選挙区選出の日本共産党の藤木くにあきでございます。私は、市民のくらしをまもる観点から、4つの項目について市長に質問いたします。

質問の第一は、産婦人科医師の確保の問題についてです。

庄原赤十字病院の常勤の産婦人科医師がなくなって1年2ヶ月が経過しようとしています。市長は昨年の施政方針で「極めて深刻な課題」と指摘され、「医療施設に助成してでも医師を確保したい」とされてきました。そこで繰り返し質問いたします。今年3月議会以降のとりくみはどのようなものでしょうか、また、今後の見通しはどのようなものでしょうか、明確な答弁を求めるものです。

質問の第二は、教育基本法の改悪問題についてです。

先の国会で政府与党が提案した教育基本法の改定案の主な内容はなんでしょうか。また、市長はこの改定案にどのような立場をとっておられるのか答弁を求めるものです。

質問の第三は、特養ホームの介護の質の向上の問題についてです。

特養ホームの介護に関する苦情は、昨年 4 月以降何件あったのでしょうか。そのうち庄原市に対して寄せられた苦情は何件だったのでしょうか。また、苦情の内容はどのようなものだったのでしょうか。明確な答弁を求めます。

質問の第四は、田舎暮らしの希望者の誘致の問題についてです。

現在、庄原市で田舎暮らしをしたいという希望者はどの程度おられるのでしょうか。また、その希望者に対しどのようなとりくみをおこなっておられるのでしょうか。明快な答弁を求め、私の質問といたします。